



## ADS ファンダメンタル Day 2

コース型番:

アジレント会場:N3525A2

お客様先オンサイト:N3249D

ADS ファンダメンタル Day 1 の継続コースに相当し、ADS をより詳しく知りたい方向けに、各機能の紹介及び、より演習内容を濃くしたコースです。

### コース概要

最適化ツールを用いて所望の特性を得る方法や、ハーモニック・バランス解析で2トーン入力してIM3を求めたり、利得圧縮ポイント等を計算します。回路エンベロープ・シミュレータで変調信号解析を行います。

### コースを通して学ぶもの

- 最適化とゴール設定
- インピーダンス・マッチング・ユーティリティ・ツール
- ハーモニック・バランス解析
  - ・ 1トーン解析
  - ・ 2トーン解析 (IM3)
- 利得圧縮ポイント (XDB)
- 変調信号解析
- 回路エンベロープ解析
- ACPR 解析

### 対象者

- RF やマイクロ波回路設計をされる方
- ADS のより詳しい使用方法を身に付けたい方

### 前提知識

- Windows 環境の PC 操作が出来ること
- ADS Introduction I もしくは ADS ファンダメンタル Day 1 を受講されているか、ADS の基本的な操作 (回路図の入力、シミュレーションの設定、結果の表示) ができること

### コース期間

1日間

### コース構成

講義 25% / 実習 75%

### 提供方法

アジレント会場での定期/不定期開催

もしくはお客様先オンサイト

お客様のお時間や出張コストの節約のために多くのコースで

お客様先でのご提供が可能です

詳細はお問い合わせください

## コース内容詳細

### • 最適化と整合

FET 増幅器を 50Ω 整合するために S パラメータの最適化を行います。最適化コントローラや最適化ゴールの設定方法を紹介します。また、インピーダンス・マッチング・ユーティリティ・ツールを用いた整合回路の作成方法も紹介します。

### • ハーモニック・バランス・テクニック

FET 増幅器を用いて 1 トーンのハーモニック・バランス・解析や、ハーモニック・バランス解析の一種である XDB シミュレータを用いて利得圧縮ポイントを求めます。また、入力電力とバイアス電圧を掃引したハーモニック・バランス解析や、入力信号源に 2 波入力する 2 トーン解析を行い、IM3 を求めます。

### • 回路エンベロープと変調信号源

変調信号を解析することができる非線形シミュレータの回路エンベロープを用いてシステム解析を行います。まず初めにパルス信号と GSM 信号を用いて簡単なビヘイビア・モデルの増幅器を解析し、出力スペクトラム等を観察します。次に前の演習で作成した FET 増幅器を用いて CDMA 変調解析を実施して ACPR 等を観察します。

## ご注意

本トレーニングには、シミュレーションの理論/原理についての講義は含んでおりません

## お申込み・最新情報

[www.agilent.co.jp/find/training](http://www.agilent.co.jp/find/training)

## お問い合わせ先

計測お客様窓口

Phone: 0120-421-345 (9:00~18:00)

Fax: 0120-421-678 (24時間受付)

E-mail: [contact\\_japan@agilent.com](mailto:contact_japan@agilent.com) (24時間受付)



Agilent Technologies